

全国高等学校簿記競技会福岡県予選会規定

- 1 目的 (1) 簿記教育の振興を図り、商業教育の発展に寄与する。
(2) 全国大会代表校および個人を決定する。
- 2 日時 6月第3土曜日を基準日とする。
- 3 会場 福岡県高等学校商業教育研究部会第2分科会事務局が指定する。
- 4 参加資格 福岡県高等学校商業教育振興部会の会員在籍生徒であること。
- 5 参加人数 1校あたり10名以内とする。
但し、団体出場は3名以上とする。
- 6 出題範囲 「簿記」「財務会計Ⅰ」「原価計算」に関する内容を範囲とする。
- 7 時間および出題形式
時間は90分とし、下記のとおりとする。
前半(第1部) 45分は仕訳・伝票・帳簿・決算の問題
後半(第2部) 45分は財務分析等・特殊商品売買・本支店会計・連結会計・原価計算・用語の問題
- 8 成績 正確に、迅速に、整然と記帳・処理されているかを、審査基準に従って審査し、総合得点で決定する。
- 9 審査 審査委員会を設けて審査する。
- 10 順位・表彰
 - (1) 団体の部
同一校より3名以上の選手が出場している場合に限り、得点上位3名の合計点により、1位～3位までの3校を表彰する。
ただし、団体の部出場校数の半数(端数切り上げ)までの学校に「優秀賞」を与える。例えば、出場校数が9校の場合、5校が表彰となり、「1位」、「2位」、「3位」に加え、残りの2校が「優秀賞」となる。
※同点の場合は、1位が同点の場合及び全国大会県代表団体校決定の2校目のみ順位をつけ、他の場合は、同位とする。
 - (2) 個人の部
1位～10位までの10名を表彰する。
※同点の場合は、1位が同点の場合及び全国大会県代表個人選手決定の2人目のみ順位をつけ、他の場合は、同位とする。
 - (3) 同点の場合の順位決定要領
 - (1) 第1部合計得点
 - (2) 問題番号1の合計得点
 - (3) 問題番号2の合計得点
 - (4) 問題番号3の合計得点
 - (5) 問題番号5の合計得点
 - (6) 問題番号6の合計得点
 - (7) 問題番号7の合計得点
 - (8) 審査委員長の判断による。なお、個人の部においても、団体の部に準じて行う。
- 11 費用 参加費は無料とする。
- 12 申込期日 福岡県高等学校商業教育研究部会第2分科会事務局が指定する日
- 13 申込先 福岡県高等学校商業教育研究部会第2分科会事務局

全国高等学校簿記競技会福岡県予選会実施細則

1 答案作成上の注意事項

- (1) 筆記用具は黒と赤のボールペン、並びに定規を使用する。
但し、ボールペンは消しゴム等で消えないものとする。
- (2) 原則としてそろばんまたは電卓を使用するが、電卓を使用する時は、次の条件を満たすものとする。
 - ア 他に迷惑をおよぼす音を出さないこと。
 - イ 電池を内蔵しているもの。
 - ウ 記録式電卓でないもの
- (3) 下敷きを使用するときは監督者に許可を得ること。
- (4) 数字は円以上3けたごとにコンマ(,)で区切ること。
但し、位取り線のある場合は、コンマを必要としない。
- (5) 誤記の訂正は文字は誤字だけを訂正するが、数字は全数字を訂正すること。
なお、訂正については定規を使用し二重線を引くこと。但し、訂正印は省略する。
- (6) 使用する勘定科目については、科目が指定されているときのほかは、現行教科書に用いられている科目で同一内容を表すものであればよい。
- (7) 次のような場合は誤答となる。
 - ア 誤字・脱字がある場合。
 - イ 漢字で書くべき勘定科目等をかなで書いた場合。
 - ウ 勘定科目を略称で書いた場合。

2 答案審査について

- (1) 答案の審査は、審査委員会でおこなう。
なお、審査委員会は福岡県高等学校商業教育研究部会第2分科会役員および当日予選会に参加した引率者により構成される。
- (2) 審査委員長は、福岡県高等学校商業教育研究部会第2分科会長が務める。
- (3) 答案の審査は、審査委員長指示のもと分担して審査するものとする。
- (4) 答案の審査に疑問が生じた時は、審査委員会に届け、審査委員長を中心に検討し決定する。